

防災計画・各事業の見直しを行う

質問

現在、市では「愛西市地域防災計画」をもとに、ソフト面・ハード面の防災計画・事業が進められている。

そこで、現在の震災・災害の発生予想は。

総務部長

災害想定は、「愛西市地域防災計画」に位置付けがされている。

具体的に、風水害は「伊勢湾台風」と同規模。

地震は、「東海地震」そして「東南海地震・南海地震」を想定している。

質問

市の防災事業・防災対策を進める上で、最も基本となる上位計画は。

総務部長

防災に関する上位計画は、「地域防災計画」である。

質問

「東日本大震災」を受けて、当市の防災事業・防災対策の基本となる「地域防災計画」の見直しは行われるのか。

総務部長

国・県の見直しが行われ

ば、見直しを行っていく。

質問

当市の状況を踏まえて「地域防災計画」が策定されている。今回の大震災を受けて、再検証を行うべきであると考ええる。

国・県の見直しがあれば、見直しがされないのか。

総務部長

最終的には、市の「防災会議」で承認をされ、公表される。内容については、事前に再検証していく必要性があると考えている。

市長

当市の防災計画の見直しも、総体的・多面的な角度から、当然見直しを行っていく。

質問

「地域防災計画」の見直しが行われるのであれば、大震災以前に計画されている各事業の見直しは、当然、行われなければならないと考えるがいかがか。

総務部長

見直しは、国・県からの指導を参考にしたい。

上位計画「地域防災計画」に関連する個別の計画も、一部見直しが必要になってくると考える。

質問

上位計画である「地域防災計画」が見直されるのであれば、



ば、関連事業も見直しが行われるべきであると考ええる。

その認識をもって各事業（ソフト事業・ハード事業）を進めてほしいが、市長の考えは。

市長

言われる通りであり、総合的に検討・検証し、対応していきたい。



日永貴章 議員